

《グラビア》

わが校の今昔・学習研究集会

《木下の言葉》

「学習研究」創刊の辭より

◆平成の学習法 現在に生きる学習法 梶田 萬理子 (4)

【主題】

自律的に学ぶ子どもを育てる学習法
—「朝の会」論—

「朝の会」で育つ子どもの学び 日和佐 尚 (6)

生活と学習をつなぐ 堀本 三和子 (12)

「朝の会」で育つ「なかよし」 大野木 位行 (18)

「朝の会」がつくる子どもの
学校・学級生活を考える 守屋 淳 (24)

《特別寄稿》

主体として学びあう

子どもたちを育てる朝の会

【実践】

「解す(ほぐす)」ことの必要性

—「しごと」学習、三年月組「わたしのえんぴつ」(平成21年度を通じて)—

子どもの関心に寄り添い進める「しごと」学習 小幡 肇 (30)

—三年生、一年間の「しごと」学習—

車からエネルギー環境について 阪本 一英 (36)

考える③(四年・しごと) 杉澤 学 (42)

子どもたちの自律的な学習を支える展開と教師の支援 西田 淳 (48)

—物語「白いぼうし」(四年)—

教師の日記 春の遠足 太田原 みどり (54)

◆「しごと」① 「しごと」について 確認しておきたいこと 小幡 肇 (56)

◆「けいこ」① (国語) 教師の読みをつくる 大野 智子 (58)

◆「なかよし」① 学級なかよし 谷岡 義高 (60)

《実践寄稿》

児童が主体となる学習「芦部の学習法」確立への取り組み 宮下 牧三 (62)

—「奈良の学習法」を公立小学校の教育に—

学校だより (68) 会員のひろば (69) あとがき (69)

表紙：大野木位行・カット絵：嶋守哲夫

